

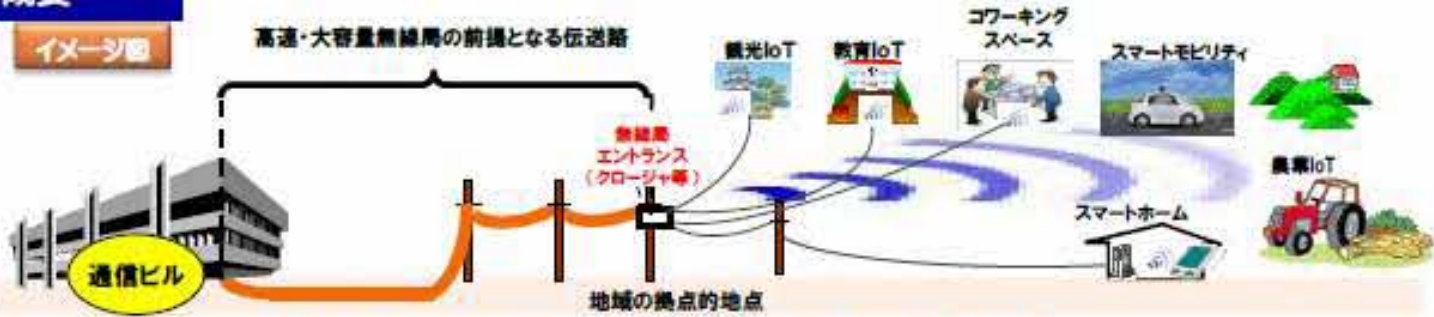
参考資料4 光ファイバ整備に係る道内の検討状況

○ 総務省「高度無線環境整備推進事業」

新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備が急務となっています。学校教育や在宅学習のための情報通信基盤整備を加速が必要なことから、令和2年度当初予算に加え、一次及び二次補正予算により地方公共団体や電気通信事業者等による、5G等の高速・大容量無線通信の前提となる伝送路設備等の整備を推進します。

- 【令和2年度 当初予算：52.7億円】 公募期間：令和2年1月16日～2月7日
- 【令和2年度一次補正予算：30.3億円】 公募期間：令和2年6月8日～6月26日
- 【令和2年度二次補正予算：501.6億円】 公募期間：令和2年7月～10月
- 【令和3年度当初予算(案)：36.8億円】

施策の概要



道内市町村の
光ファイバ整備
の動きが加速！

- <事業主体> 直接補助事業者：自治体、第3セクター等 / 間接補助事業者：民間事業者
- <対象地域> 地理的に条件不利な地域(過疎地域・辺地・離島・半島・山村・特定農山村・豪雪地帯)
- <補助対象> 光ファイバ等の伝送路設備、局舎(局舎内設備を含む)等

整備率100%未満道内市町村

111市町村



- ◆ 公設民営方式 14
- ◆ 民設民営方式 93
- ◆ 整備意向なし 4

107市町村が
整備を実施予定